

# AOYAMA NEWS

AOYAMA GAKUIN UNIVERSITY NEWS

青山学院大学

2019年8月～11月号

<https://www.aoyama.ac.jp/>



特集

**海外で学び、世界を体験する。**

Topics

自治体・他大学と連携協定を締結

ピーター・バラカン氏の講演会を開催

## アウトライン

01	02	03	04
論文1	論文2	論文3	まとめ&今後の展望
日本の雇用システムと今後の課題	日本企業の人的資源管理課題と展望	労働市場の「新化」と長期雇用システム	

No.94

AGU Lecture  
経済学部  
現代経済デザイン学科  
西川雅史ゼミ

# 海外で学び、世界を体験する。

本学では、海外で学ぶ機会を提供するため、さまざまな留学プログラムを用意しています。ここではその中から、協定校留学とインターンシップの体験談をお届けします。

## 協定校留学の体験談

### 他者を受け入れる意識が身に付きました。

#### 長田 香子さん

国際政治経済学部  
国際コミュニケーション学科3年  
東京・私立日本大学豊山女子高等学校出身

海外勤務をしていた父の影響で、いつか海外で勉強してみたいと思っていました。留学先を決めるときには、私にとって未知の国に行きたくて学んでみたいと考え、ブルネイを選びました。留学に向けての校内選考では、IELTS™のスコアが必要となるため、1年生の6月からIELTS™の勉強を始め、大学の対策講座も受講しました。

留学先では、課題をこなすためにチームメイトとよく議論をしました。海外の学生は積極的に自分の意見を述べます。

授業でも進んで発言する彼らに負けられないと思い課題を進めていく中で、いつしか私も積極的に発言できるようになりました。

今回、ブルネイというイスラム圏の国に留学して、お互いの違いを尊重しつつ他者を受け入れることの大切さを感じました。経験したことを強みにして、自分の将来に役立てていきたいです。

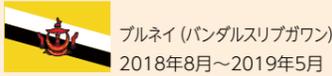


伝統衣装バジュクロンを着て友人の結婚式へ参加



「Welcoming night」でブルネイの学生、香港、タイの留学生と

#### 長田さんが紹介！



ブルネイ (バンドルスリプガワン)  
2018年8月～2019年5月

#### Universiti Brunei Darussalam ブルネイ・ダルサラーム大学

首都バンドルスリプガワンにある、国内唯一の大学です。留学生のためのイベントが多く、1、2学期のはじめには学生が自国の料理を持ち寄る「Welcoming night」というパーティーがありました。イスラム圏のため、特に女性は肌を見せない服装が求められます。キャンパスは広く、寮はキャンパス内にありました。フレンドリーな学生が多く、すぐに打ち解けられました。

### 自分の成長や変化を実感できました。

#### 村上 葵さん

文学部 英米文学科4年  
東京・私立東京純心女子高等学校出身

中学・高校でも留学する機会があり、大学では、もっと多くの国でいろいろな経験をしたいと思いました。第二外国語として選択したスペイン語力向上のため留学先を決め、入学後すぐに準備を始めました。

留学当初は語学力が十分ではなく、授業についていくのに苦労しました。そのため、同じ留学生やスペイン人の友人にノートを見せてもらったり、授業を録音して家で何度も聞き返したり、授業内容に関連する本を読んだりしました。すると少しずつ授業が分かるようになり、帰

国する頃にはプレゼンテーションやディスカッションまでこなせるようになりました。そこまで成長できたのは、積極的に周りの方とコミュニケーションをとっていたからだと思います。

留学先でさまざまな国の人と出会い、これまで自分の中にあつた固定観念がなくなり、物事に寛容になりました。同時に、自分らしさも大切にしたいと感じています。



国内旅行にて、サラマンカの文字と共に



外側から見たサラマンカの旧市街

#### 村上さんが紹介！



スペイン (サラマンカ)  
2017年9月～2018年6月

#### University of Salamanca サラマンカ大学

旧市街が賑わい、公園や広場が至るところにある、自然豊かなサラマンカにある大学です。スペイン国内に現存する最古の大学で、それぞれの学部がサラマンカの町中に別々のキャンパスを有しています。大学の雰囲気はとても自由で、留学生が多く国際色豊かです。新入生向けの歓迎イベントや学部ごとのお祭りがあり、季節ごとに町中がお祭りムードになります。

## 海外インターンシップの体験談

### 自発的に仕事に取り組む姿勢を学びました。

#### 田中 日奈子さん

法学部 法学科3年  
台湾・台北 プライマシー・カレッジエイト・アカデミー出身

多様性のある国際色豊かな環境で仕事をしてみたいと思っていたので、海外インターンシップへの参加を決めました。インターンシップ先を決めるにあたっては、大学で学んでいる法律が実際にはどのように使われるのかとても興味があったので、法律事務所を希望しました。

法制度が日本とは大きく異なるアメリカに行って、貴重な経験ができたと思います。担当した業務は、事務所に相談に来た人から事情を聞き、最初のケースワークです。その相談内容をまとめて弁護士

に伝える他にも、その場に応じた仕事をいろいろと任せてもらえました。

与えられる裁量の大きさと成長する機会の多さは、海外インターンシップならではの。指示が与えられない中で仕事を探したり、周りの方に聞きながら自分ができることを増やしたりして、積極性と自発性を身に付けられたと思います。

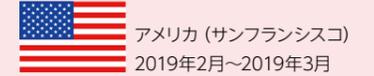


週末に訪れたヨセメテ国立公園



研修先のダイアナさんと

#### 田中さんが紹介！



アメリカ (サンフランシスコ)  
2019年2月～2019年3月

#### Eviction Defense Collaborative 法律事務所

ホームレスの増加が社会問題となっているサンフランシスコにある、家主と賃借人のトラブルに特化している法律事務所です。市からの支援を受けて、特に貧困層の顧客の救済を目的としています。弁護士を含む従業員全員で人権や貧困、差別などに向き合うトレーニング・システムが設けられており、事務所全体に助け合いの精神が強く感じられました。

### 熱意を持って仕事に取り組みました。

#### 小菅 弘起さん

国際政治経済学部 国際経済学科3年  
東京・私立青山学院高等部出身

大学在学中に、一度は海外で、日本ではできない経験をしたいと考えていました。そして、主体的に行動しなければならない環境において自分を成長させるために、海外インターンシップを選びました。

インターンシップ先は旅行会社で、クライアントと商談する際に使用するホテルの予約サイトやレンタカー予約サイトでの価格比較、社内資料のアップデートを主に任せられました。その他、自分からお願いして、世界各国の支社と行う電話会議の見学や、旅行会社向けのe-learningを体験させて

いただきました。

インターンシップに参加するまでは、期待が膨らむ反面、不安もありました。しかし、実際に始めてみると、いつの間にか不安も消えて、熱意を持って仕事に取り組むことができました。グローバルな環境で働く上での姿勢も学べたので、将来の仕事にこの経験を生かしていきます。



インターンシップ先の上司と



インターンシップ先での仕事風景

#### 小菅さんが紹介！



オーストラリア (シドニー)  
2019年2月～2019年3月

#### Discover the World 旅行会社

クルーズやホテル、レンタカーの手配に加え、ホテル予約サイトの旅行エージェント向けサービスを提供する旅行会社です。シドニー支社は10人程度の小規模なオフィスでしたが、職場の雰囲気は非常に明るく和気あいあいとしていました。場所はシドニーの中心部で、オペラハウスなどの観光地やショッピングモールが近くにあり、楽しい思い出をつくることができました。

# 充実のプログラムやサポート制度!

## 長期留学プログラム



### 協定校留学(派遣交換留学)

本学と海外の大学との学生相互交換協定にもとづき、学生を派遣し合う制度です。出願資格を満たし、学内の書類審査と面接による選抜に合格することが必要です。本学に学費を支払うことで、協定により留学先大学への授業料は免除されます。

●一部協定校へは私費留学も可能。

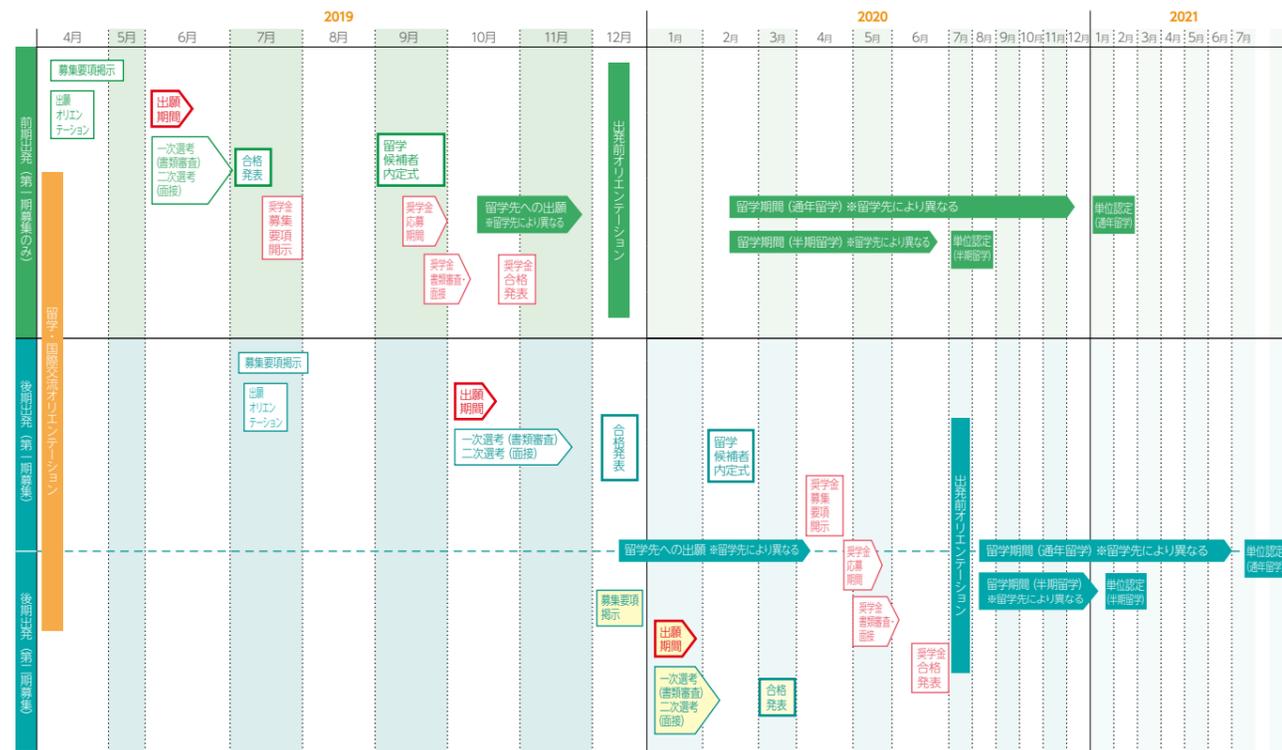
### 認定校留学

学生自身が事前に留学を希望する学位授与権を有する大学または高等教育機関の入学許可を取得した上、本学に認定校留学の申請をし、認められた場合に留学できる制度です。ただし、本学と留学先にも学費を支払う必要があります。

## 留学準備スケジュール(協定校留学)



留学準備スケジュールの日程は2019年度のものであります。



前期出発(第一期募集のみ) アジア 韓国・ミャンマー 英語圏 オーストラリア及び協定校留学(私費) ヨーロッパ フランス(Centre de Linguistique Appliquée, Université de Franche-Comté)  
 後期出発(第二期募集) アジア 中国・台湾・ベトナム・タイ・ブルネイ・マレーシア・フィリピン・インドネシア・モンゴル・カザフスタン 英語圏 カナダ・アメリカ・イギリス・アイルランド及び協定校留学(私費) 中南米・ヨーロッパ エクアドル・メキシコ・フランス・イタリア・スイス・ドイツ・スペイン・ハンガリー・ポーランド・ブルガリア・ウクライナ・ロシア・フィンランド MISEN\* / ACUCA\*\*  
 後期出発(第三期募集) アジア 中国・ベトナム・タイ・ブルネイ・インドネシア 英語圏 アメリカ・イギリス・アイルランド 中南米・ヨーロッパ メキシコ・フランス・イタリア・ドイツ・スペイン・ハンガリー・ポーランド・ロシア・フィンランド  
 ※1 Methodist International Student Exchange Network ※2 Association of Christian Universities and Colleges in Asia ※詳細は募集要項をご確認ください。

## 留学サポート制度

本学では単位認定制度や継続履修制度、給付奨学金制度を設けています。

■単位認定制度 留学先の大学で修得した単位を、留学終了後、本学の単位に振り替える制度です。

■継続履修制度(後期出発の場合) 留学前(前期)に履修登録をした通年科目を、帰国後(後期)に継続して履修することが原則として認められる制度です。

### 給付奨学金制度

青山学院大学産学合同万代外国留学奨励奨学金\*や、青山学院国際交流基金奨学金、(独)日本学生支援機構 海外留学支援制度(協定派遣) 奨学金などがあります。

### ★青山学院大学産学合同万代外国留学奨励奨学金

海外留学を志す本学学生を対象として、本学と株式会社太平エンジニアリングが合同で学業資金として奨学金を給付することにより、経済的負担の軽減と外国留学の奨励を目的としたもの。  
 (2018年度:実績年額50万~100万円) ※留学形態及び所属学部による。詳細は、国際センターウェブサイトをご確認ください。  
<http://web.iec.aoyama.ac.jp/>

# 協定校留学に関する注目の最新情報!

## 世界各国の約150の大学が協定校に

さまざまな特色を持つ大学が新たに協定校に加わり、さらにニーズに合った留学先を選べるようになりました。(2019年7月現在)

### 北米

#### アメリカ

- カリフォルニア・バプティスト大学 カリフォルニア州
- グアム大学 グアム島
- クラフリン大学 サウスカロライナ州
- コーネル・カレッジ アイオワ州
- コロンビア大学\* ニューヨーク州
- ジョージア州立大学 ジョージア州
- ジョージ・メイソン大学 バージニア州
- ファイファー大学 ノースカロライナ州

#### カナダ

- トロント大学ビクトリアカレッジ\* トロント

### アジア

#### 中国

- 北京大学\*1 歴史学部 北京

## PICK UP!

### \*1 北京大学

Times Higher Education アジア大学ランキング2019でアジア5位となった、中国有数の名門大学。李克強首相など、著名な政治家や研究者、文化人を数多く輩出しています。



### \*2 アイルランド国立大学ゴールウェイ校

ヨーロッパの名門校が名を連ねるコインブラ・グループの加盟校。世界110カ国から3,000名以上の留学生が学んでいます。



## カナダ・トロント大学の学生が相模原キャンパスを訪問

2019年5月17日(金)、神奈川県相模原市との友好都市交流事業の一環として、カナダ・トロント大学の学生が相模原キャンパスを来訪しました。

今回の訪問は、カナダ・トロント市で実施されている「第37回オンタリオ州日本語弁論大会」において、「新企会・相模原市賞」を受賞した学生 Yi Yang さんが、日本の文化体験や大学生との交流、ホー

ムステイ体験等を目的として、相模原市や相模原キャンパスを訪れました。

Yi Yang さんは相模原キャンパスにおいて、海外語学・文化研修でトロント大学に約1カ月間短期留学した学生と学生食堂で昼食をとったり、地球社会共生学部の授業を聴講したり、チャットルームを体験するなどして、本学学生と親睦を深めました。



本学学生と学生食堂で昼食(左側中央が Yi Yang さん)

## 自治体・他大学と連携協定を締結

### 宮古市と包括連携協定を締結

2019年3月10日(日)に、岩手県宮古市と青山学院大学、青山学院女子短期大学の間で、包括連携に関する協定を締結しました。山本正徳宮古市長、三木義一学長(青山学院大学)、八耳俊文学長(青山学院女子短期大学)が協定書に署名しました。

宮古市は2011年から、青山学院女子短期大学の東日本大震災被災地支援活動 Blue Birdが活動拠点とさせていただ

ています。また、2014年には宮古市と青山学院女子短期大学の間で連携協力に関する協定が結ばれました。「オール青山ボランティア活動」や「アートでつなげる壁画プロジェクト」などで継続されてきた宮古市と青山学院の交流が、この度の包括連携協定によって、女子短期大学から引き継ぎ、今後も大学を中心として発展していくことが期待されます。



三木義一学長(左)、山本正徳市長(中央)、八耳俊文学長(右)

### 佐世保市と包括連携協定を締結

2019年7月9日(火)に長崎県佐世保市と、包括連携協定を締結しました。

教育、文化、まちづくりなどの分野において相互に協力し、地域社会の持続的な発展と人材育成に寄与することを目的としています。本学で行われた調印式では、本学経済学部卒業生でもある朝長則男佐世保市長と三木義一学長が協定書に署名し、固く握手を交わしました。

朝長市長は「英語教育やコミュニティ活性化に関する学術的なノウハウを地域に還元してほしい」、三木学長は「都心の大学だからこそできる地域の活性化のモデルを考えていきたい」と話しました。本協定の締結により、互いの資源を生かした教育やまちづくりなど、さまざまな取り組みを行っていきます。



朝長則男市長(左)と三木義一学長(右)

### 弘前学院大学と連携・協力に関する基本協定を締結

2019年5月15日(水)に青森県の弘前学院大学と「連携・協力に関する基本協定」を締結しました。弘前学院大学で行われた調印式では、吉岡利忠学長(弘前学院大学)と三木義一学長が協定書に署名し、固く握手を交わしました。

両大学は共にプロテスタント・メソジスト派のキリスト教信仰にもとづく教育を行っています。また、弘前学院の創立に関わった本多庸一は、青山学院第2代院長を務めた等の縁もあります。今回

結んだ本協定により、両大学の資源を活用し、相互の持続的な発展と、多様な価値観にもとづく新たな価値創造に寄与することを目指し、さまざまな取り組みを行っていきます。

●両大学の連携・協力を推進する事項  
学生や教員及び研究者の交流／プロジェクト研究及びシンポジウム等の共同実施／学術研究資料・刊行物・情報などの活用等における両大学の連携・協力の推進



三木義一学長(左)と吉岡利忠学長(右)

## 「ロックの英詩から見える今、そして未来」ピーター・バラカン氏の講演会を開催

講師にブロードキャスターとして著名なピーター・バラカン氏をお招きし、「ロックの英詩から見える今、そして未来」と題した講演会(青山学院英語教育研究センター・青山学院大学英文学会共催)を開催しました。

1970年から1980年代の世界に影響を与えたロック10数曲の英語の歌詞の持つ意味を、その時代性・社会性・音楽性等の総合的な視点から分析して解説するの

みならず、内容の普遍性についても言及されるなど、高度な専門技術とそれを支える広範かつ深淵な知識を披露してください、文学者、音楽家、音楽愛好家、教育関係者、学生等の参加者約80名を魅了しました。バラカン氏に心からの感謝の気持ちを伝えたいと思います。

青山学院英語教育研究センターでは、年5回程度講演会を開催していますので、ぜひお越しください。



英詩について解説するバラカン氏

2019年5月18日(土) 青山キャンパス17号館17409教室にて  
(青山学院英語教育研究センター所長・文学部英米文学科教授 木村松雄 記)

【ピーター・バラカン(Peter Barakan)氏】  
1951年、ロンドン生まれ。1973年、ロンドン大学日本語学科卒業。1974年、来日。ブロードキャスターとしてテレビ・ラジオを中心に活動。著書に「ラジオのこちら側で」(岩波新書)、「ピーター・バラカン音楽日記」(集英社インターナショナル)などがある。

## 「MMR<sup>※</sup>セミナーシリーズ@青学 第1回 外国語教育研究者のための混合研究法セミナー」を開催

※Mixed Methods Research

青山学院大学総合研究所研究ユニット「複雑化する社会問題の解決にむけた「混合研究法」の教育・研究拠点の構築(ユニットリーダー：国際政治経済学部教授抱井尚子)」の主催で、「第1回外国語教育研究者のための混合研究法セミナー」を開催しました。講師として、世界的に著名な混合研究法の専門家であるJohn W. Creswell博士(ミシガン大学)と2018年度全米外国語教育協会会長のAleidine J. Moeller博士(ネブラスカ大学リンカーン校)の2名をお迎えしまし

た。1日目は、「混合研究法についての思考におけるパラダイムシフト」、「言語学習と教育研究における混合研究法の合流」の2つの演題で講演会が、2日目は、3時間のワークショップが行われました。

外国語教育に焦点を当てた混合研究法セミナーは国内初開催で、全国のみならず海外からも参加者が集い、混合研究法への関心の高さがうかがえました。11月9日(土)、10日(日)には第2回セミナーとして、「保健医療研究者のための混合研究法セミナー」を開催する予定です。



講師、ワークショップアシスタント、通訳、主催者集合写真

2019年5月25日(土)、26日(日)  
青山キャンパス14号館 大会議室にて  
(教育人間科学部教授 高木亜希子 記)

## 世界禁煙デーイベントを開催

2019年5月30日(木)、青山キャンパスにて、大学保健管理センター主催で世界禁煙デーイベントを開催しました。世界保健機関が定める世界禁煙デー(5月31日)に合わせ、たばこ健康について考える機会として、呼吸器内科医による講話、呼気一酸化炭素濃度の測定会、禁煙促進のための展示が行われました。全体で約80名の学生・教職員がイベントに参加し、喫煙している学生からは、「呼気

内の有害物質を視覚化することで禁煙しなくなった」という前向きな声がありました。

今後も継続的な禁煙教育で、学生・教職員の健康支援を行っていきます。改正健康増進法や都条例改正に伴い、教育機関での喫煙場所設置は厳しい方向にあります。両キャンパスでは、喫煙場所を削減し、後期には各々1カ所にする予定ですが、休憩時間中に混雑する等課題があ

ります。

また、青山キャンパス再開発計画により2020年度から6号館横の喫煙場所が使用不可となる予定です。学生・教職員の健康を考えながら、代替喫煙場所や全面禁煙について検討していきたいと思っています。

スモーカーライザー測定の様子

# Topics

## 3人制バスケットボール「SHIBUYA 3×3フェスティバル supported by TOKYO DIME」を開催

2019年5月13日(月)から5月18日(土)に、3人制バスケットボール「3×3」の公式専用コートで青山キャンパス中庭に設置し、渋谷をホームタウンとする3×3プロチームのTOKYO DIMEと学生生活部スポーツ支援課が共催して「SHIBUYA 3×3フェスティバル」を開催しました。2020年に開催されるTOKYO2020オリンピックの正式種目でもある3×3の普及と体験を目的とし、平日は本学学生を対象としてフリースローチャレンジや3×3体験会等を実施。最終日には、「AGU DIME CUP」の決勝ラウンドやTOKYO DIMEの選手によるトークショー、エキシビジョンマッチが行われました。

トークショーでは、共に本学卒業生である岡田優介氏(TOKYO DIME共同オーナー、京都ハンナリーズ選手)と、広瀬健太氏(サンロッカーズ渋谷選手)、本学学生でTOKYO DIME所属の山本加奈子さん(国際政治経済学部 国際経済学科4年)と出羽汐穂さん(国際政治経済学部 国際経済学科2年)、また大西ライオン氏(TOKYO DIME共同オーナー、お笑い芸人)が、和気あいあいとした雰囲気の中で、学生時代の思い出や今後の抱負について語り合いました。

エキシビジョンマッチMIXの部では、山本さんと出羽さんも出場し、大会を大いに盛り上げました。同じく男子の部ではプロ選手同士の試合が行われ、長身の

選手たちの機敏な動きやシュートの正確性、迫力あるプレーに多くの観客が魅了されていました。



## 東北学院大学との総合定期戦を開催

2019年5月25日(土)から5月27日(月)までの3日間にわたり、第70回東北学院大学総合定期戦が東北学院大学にて開催されました。

初日は仙台市の中心街を両校の応援団、東北学院大学SWE(シンフォニックウィンドアンサンブル)、青山学院大学吹奏楽パトントワリング部によるパレードが行われ、多くの市民の方に楽しんでいただけました。

開会式を待たずに土樋キャンパス体育館でフェンシングが行われ、肉眼では追いきれないほどの素早い攻防が繰り広げられました。続いて同会場でレスリングが、泉キャンパスではラクロス(男子)が行われ、両キャンパスとも熱気に包まれました。

16時からの開会式に先立ち、第70回を記念して、元TGスポーツOB連合会事務局長高橋嘉男氏の記念講演が行われ、今後の開催へ向けてバトンをつないでい

くことを出席者一同心にとどめました。続いて開会式が挙行政、選手宣誓、記念品交換、エール交換をして熱戦を誓い合いました。

2日目は5月の仙台とは思えない猛暑の中で、泉キャンパスでソフトテニス(男子)とラクロス(女子)が行われ、暑さを物ともせず高いパフォーマンスを発揮しました。石巻市総合運動公園ではラグビーが行われ、大きく点差はつきましたが、ノーサイドまで両校全力でぶつかり合いました。熱戦が繰り広げられている中、土樋キャンパス90周年記念館では、東北学院大学SWEと本学吹奏楽パトントワリング部の交歓演奏会も行われました。バトンパートと東北学院大学チアリーダーチームの合同ステージも行われ、会場を大いに盛り上げました。

最終日には応援団によるリーダー公開が行われ、閉会式をもって定期戦を締めくくりました。

総合成績は本学が20点、東北学院大学が6点と、記念すべき第70回大会を総合優勝で飾ることができました。来年度は東北学院大学を本学に迎えて、さらに熱い戦いが繰り広げられることを願っています。



写真提供：青山学院大学新聞編集委員会



写真提供：東北学院大学ラグビー部

# Information

## 大学学費 後期納付のご案内(学部) ※大学院の学費納付については、大学院要覧を参照してください。

【納付期限】9月30日(月)

### 1) 振込依頼書について

a. 2018年度以前入学生  
4月中旬にお送りした学費振込依頼書の「B後期分」をご利用ください。なお、教職・各種資格課程を申請した方は納入金額に変更が生じています。該当者には7月18日(木)に金額変更済みの振込依頼書を送付しました。

### b. 2019年度入学生

①入学手続き時に前期分の学費を納入された方  
7月18日(木)に後期分の学費振込依頼書を送付しました。教職・各種資格課程を申請した方には、後期学費に課程料を加算しています。

②入学手続き時に前後期分の学費を一括納入された方  
教職・各種資格課程を申請した方に、課程料の振込依頼書を7月18日(木)に送付しました。記載金額をお振り込みください。

### 2) 納付にあたって

入金確認のため、送付された学費振込依頼書を用いて、金融機関の窓口で納付してください。ただし、ATM・インターネットバンキングの利用を希望される場合は、学費振込依頼書と同封の案内文に記載されている注意書きに従って手続きしてください。

### 3) 延納について

学生ポータルに掲載しています。

### 4) 学費に関するご相談・お問い合わせ

振込依頼書裏面記載の《ご相談・お問い合わせ先》にご連絡ください。

## 4年次において留年した学生の後期分学費等納付について

4年次で留年した場合、履修登録単位数によって学費の金額が異なります。振込依頼書は10月21日(月)発送予定です。

【納付期限】11月8日(金)

①後期履修申請単位数が8単位以下の場合

後期在籍基本料＋  
後期授業料(所定の後期授業料×1/2＋  
受講料(「後期履修申請単位数」×単位数))＋後期諸会費

②後期履修申請単位数が9単位以上の場合(後期上限金額に達するため、後期所定の学費となります)

後期在籍基本料＋後期授業料＋後期教育活動料＋後期諸会費

※2011年度以前入学生は計算方法が異なりますので、お問い合わせください。  
※再入学、編入学、転学部、転学科をした方は計算方法が異なる場合がありますので、お問い合わせください。

**問い合わせ先**  
振込依頼書再発行：青山キャンパス学費・奨学金課 TEL：03-3409-7945  
相模原キャンパス学生生活課 TEL：042-759-6004  
納入必要予定額の確認：庶務部経理課 TEL：03-3409-6479

## 2019年度 公開講座

本学では、地域社会への貢献という使命から、大学における教育と研究の成果を広く社会に開放する公開講座を開催しています。  
各キャンパスでさまざまなテーマの講座を用意して皆さまのご参加をお待ちしております。

### 青山キャンパス

#### 日本の国際関係の新展開\*

9/14・9/21・9/28・10/5・10/12 土曜日 全5回

#### LGBTから「共生社会」を考えてみよう\*

11/9・11/16・11/30・12/7・12/14(予定) 土曜日 全5回

※渋谷区教育委員会後援

受講料：無料

詳細については、本学ウェブサイトをご覧ください。  
<https://www.aoyama.ac.jp/outline/effort/extension/>

問い合わせ先：庶務部庶務課 公開講座担当 TEL：03-3409-7955

### 相模原キャンパス(市民大学青山学院大学コース)

#### 社会情報学の視点でみる2020東京オリンピック・パラリンピック

10/12・10/19・10/26・11/2・11/9 土曜日 全5回

対象：原則として相模原市・座間市に在住か通勤または在学の15歳以上の方(該当者を優先します)

申込期間：9月1日(日)～9月14日(土)

受講料：1,300円

問い合わせ先：さがまちコンソーシアム事務局 TEL：042-703-8550



## 夏期休業期間中の窓口案内 対象期間 8/5 (月)～9/19 (木)

原則以下の通り窓口を閉室します。

- 8月8日(木)～8月14日(水) (一斉休業期間)
- 8月7日(水)、8月21日(水)、8月28日(水)
- 土曜日・日曜日・祝日

※左記の日程以外にも、部署により閉室する場合がありますので、本学ウェブサイトでご確認ください。9月20日(金)より平常通り開室します。

**夏期休業期間中の窓口案内の詳細は本学ウェブサイトをご覧ください。**

## 2019年度 保証人の方対象説明会

本学では、大学後援会事業の一環として、在学生の保証人の皆さまに大学の近況をお伝えし、学生の皆さんの成績、進路・就職などについてのご相談やご意見を伺うために、経験豊かな

大学教職員による説明会や個別相談などのイベントを開催しています。保証人の皆さまにより一層本学のことを知っていただく機会となっています。

### キャンパス開催実施状況報告

1～3年生の保証人の皆さまを対象としたペアレンツウィークエンドは、5月25日、6月15日の土曜日に各キャンパスで開催しました。多くの方々にご参加いただき、ありがとうございました。学業説明会や就職説明会では、各担当職員が詳細に説明し、さらに質問がある方は個別相談にもご参加いただきました。1年生の保証人の方対象のキャンパス見学会では、パイプオルガンコンサート、ボランティア学生によるキャンパスツアーも盛況で、ご満足いただけたようです。

### ペアレンツウィークエンド (地区父母懇談会)

6～7月に全国18カ所で開催しました。ご来場いただきありがとうございました。全体説明会・懇談会・個別相談を通して、保証人の皆さまと意見交換ができ、有意義な内容となりました。

### 問い合わせ先

庶務部庶務課 TEL: 03-3409-8568  
<https://www.aoyama.ac.jp/life/parents/parentsweekend/>  
 ※夏期休業期間中の事務取り扱いには本学ウェブサイトでご確認ください。



学業説明会



進路・就職個別相談



キャンパス見学会 (相模原キャンパス)

## 理工系志望女子対象イベント「AOYAMA RIKEI GIRLS FAIR」を開催

2019年6月8日(土)、理工系志望女子対象イベント「AOYAMA RIKEI GIRLS FAIR」を開催しました。理工系、数学・情報系分野に興味のある女子中高生と保護者の方を対象に、相模原キャンパスで行うイベントです。

イベントでは、理工学部・社会情報学部の学部紹介、模擬授業、教員との懇談

会、理工学部各学科の紹介や研究室ツアー、社会情報学部の在学生による研究やキャンパスライフの紹介など、参加者の興味に合わせた企画を催しました。

AOYAMA RIKEI GIRLS CAFEでは、イベント終了時刻まで在学生のキャンパスライフの話を熱心に聞いたり、質問したりする参加者が多く見られました。



# 第26回 青山学院大学同窓祭 AYOYAMA GREEN FESTIVAL 2019

2019年9月23日(月・祝) 9:00～18:00 @青山キャンパス どなたでもご入場いただけます

**開会式** 9:15～9:45 @本部礼拝堂

**スペシャルチャリティーステージ** 昼の部 13:30～15:00  
 夕の部 16:30～18:00  
 @ガウチャー記念礼拝堂(全席自由席)

朗読劇 **四人目の博士 - アルタバンの旅 -**

本当に大切なことって何だろう? それを教えてくれる美しいストーリー。脚本から演出、舞台美術まで完全オリジナルの朗読劇です。同窓祭でしか見られないスペシャルなステージをお楽しみに!



阿部寛さん



木村多江さん



高橋克典さん

**チケット抽選申し込み方法**

同窓祭ウェブサイト内の「スペシャルチャリティーステージ」ページからエントリーしてください。

**お申し込み受付期間**  
 2019年8月6日(火) 正午まで!

**体育会陸上競技部 応援ステージ**

15:30～16:30 @アイビスステージ



今年度も大学三大駅伝で活躍が期待される陸上競技部の原監督をお迎えします。応援団、吹奏楽&バトンの応援も必見です!

**公開講座・講演会やキッズお楽しみ企画など、他にもプログラムが盛りだくさん!** 詳細は青山学院大学同窓祭のウェブサイトです! <http://aogaku-doso.jp/>



会場内での買い物やイベント参加には「1-Go」が必要です。  
**前売: 2,000円** **当日売: 1,000円**  
(20枚綴り/くじ引き券1枚付き) (10枚綴り/くじ引き券なし)

**問い合わせ先**  
 ▶青山学院大学同窓祭事務局

[月・水・金 10:00～16:00] TEL: 03-3409-8990 ※祝日を除く

**主催: 青山学院校友会大学部会** 協力: 青山学院校友会、女子短期大学同窓会、高等部同窓会、中等部緑窓会、初等部くすのき会、幼稚園いとすぎの会

## CLUB & CIRCLE 44 相模原祭実行委員会

**みんなが笑顔になる、楽しい相模原祭に。** 委員長: 理工学部 化学・生命科学科2年 稲垣千尋 記

2019年10月12日(土)、13日(日)に、相模原キャンパスで第17回相模原祭を開催します。私たち相模原祭実行委員会は、相模原キャンパスに所属する1・2年生を中心に、先輩方にご協力いただきながら、約150名で相模原祭を企画、運営しています。

相模原祭は例年多くの学生団体が参加し、軽飲食の販売や研究成果の展示・発表、音楽演奏など、さまざまな催しを行います。また、子どもからお年寄りまで毎年約15,000人のお客さまが来場し、「楽しかった」と笑顔で声をかけてくださる方もたくさんいらっしゃいます。多くの方に協力・来場していただけるからこそ相模原祭を開催でき

るので、常に感謝の気持ちを忘れずに活動しています。

今年度のテーマは「Reborn」です。相模原キャンパスに今春コミュニティ人間科学部も開設され、時代の移り変わりとともに相模原祭も新しく生まれ変わっていきなっています。今年は相模原祭公式マスコット「さがみーご」のTwitterを開設し、お茶の水女子大学や早稲田大学などの大学祭マスコットと連携して、お互いの大学祭を宣伝する企画も実施しています。関わるすべての人が笑顔で楽しめる相模原祭、来場者が「来年もまた来たい」と思える相模原祭を皆でつくり上げていきます。





## 西川雅史教授インタビュー

### 「公共選択論、地方財政」

#### 西川雅史

経済学部 現代経済デザイン学科 教授

現代経済デザイン学科では、誰もが暮らしやすい社会に向けた経済システム（制度）を、「公共」の視点からデザイン（設計）する力を養います。西川ゼミでは、学生の自主性を重視し、幅広い視点からの研究テーマに取り組んでいます。



#### Q.ゼミナール（ゼミ）での研究テーマについて教えてください。

良い社会を“デザイン”する、つまり良い社会をつくっていくための制度や設計などを考えるのが現代経済デザイン学科のテーマと言えますが、私のゼミではその領域だけにとらわれず、個々の学生が自分で研究テーマを決めています。

「良い社会にしていけるためには何が必要か？」をそれぞれの視点で考えれば、自ずとテーマは見つかります。「地方財政」などの私の専門領域から離れていても、多様なテーマに取り組むことで、幅広い視野や社会課題を発見する能力を身に付けることができ、多くのメリットを得られると考えています。

#### Q.授業はどのように進めていますか？

年に2回、学外の大規模なプレゼンテーション大会に出るので、そうした大会に向けての準備期間は指定されたテーマの研究に取り組みます。それ以外の期間は、個々で決めたテーマの研究を進め、ゼミの時間に研究成果のプレゼンテーションを行います。そして、私や他のゼミ生がプレゼンテーションに対してコメントし、ディスカッションを重ねます。

#### Q.指導で意識されていることは？

学生のプレゼンテーションに対して、「良い」「悪い」をはっきり伝えるようにしていますし、学生同士でも率直な意見を言い合ってもらっています。評価がはっきり分かれば、学生も目標を明確にして努力することができます。

#### Q.所属している学生の特徴は？

私のゼミでは、強い個性を持っていることが尊重されます。学生が行うゼミ選考の面接試験でも、成績だけで判断するのではなく、「この学生は個性豊かなので、西川ゼミにふさわしいのでは？」という理由で選出することもあります。

個性の強い学生は、研究テーマに対しても独自の視点を持つことができますし、その視点が新たな発見にもつながっていきます。自分の個性に向き合い、独自のテーマを研究した学生は、就職活動でも良い結果を得られていますし、企業にとっても魅力的なのでしょう。

一方で、強い個性を持っていない学生でも、地道に努力を重ねることでゼミの中での居場所を見つけられますし、大きな成果を残すことも可能です。そうした学生が努力する姿を見て、周りの学生が何かを感じ取ってくれるゼミの雰囲気や環境をつくっていきたいと思っています。

#### ゼミ生の声

##### 大藤 岬さん

経済学部 現代経済デザイン学科3年  
千葉県・私立専修大学松戸高等学校出身



社会で生かせる経済の知識を基礎から学びたいと考え、私は経済学部を選びました。そして、西川先生の授業を履修し、理解しやすい説明や熱意に魅力を感じて、このゼミを選びました。

ゼミでは多くのプレゼンテーション大会に参加します。大会の準備期間中は、指定されたテーマに対する知識を増やし、分析し、政策提案を考えるために多くの時間を費やします。大会ごとにテーマが異なるので、社会に対する幅広い視野を持てるようになります。

現在は次の大会に向け、「移民の受け入れ」をテーマに研究を進めています。ゼミ生は皆個性が強く、意見をまとめるのに苦労することもあります。お互いを尊重し、理解し合うことで絆が深まっていくと感じています。

ゼミでもプレゼンテーションを行う機会が多く、先生や他の学生からコメントをもらうことで自分が成長していることを実感しています。大会で良い成績を残し、卒業後はこのゼミで得られた知識やスキルを生かしていきたいです。

#### Lecture Items

西川ゼミでは、ゼミ生全員で決めた課題図書を読み、各々がプレゼンテーションを行うことも。課題図書は経済に関する書籍だけでなく、語彙力や教養を磨くために古典文学などが選ばれることも多く、最近では森鷗外の「高瀬舟」が選ばれたとのこと。



## AGU NEWSについて

青山学院大学では、大学広報誌「AGU NEWS」を発行し、在学生の保証人の方々へ送付しています。

●最新号からバックナンバーまで、本学ウェブサイトでご覧いただけます。

●確実に保証人の方々へお届けするため、住所が変更になった場合は、学生ポータルを利用し、**学生本人が変更手続きをしてください。**